

つながり紡いで半世紀

伊勢原市制50年の軌跡

伊勢原市は、この50年間で着実な発展を遂げてきました。公共施設の建設をはじめ、市民生活に関わる事業・取り組みを中心に、市内の主な出来事を振り返ります。
※日本・世界は当時の国内外の出来事

昭和46(1971)年

市制施行(人口4万5102人)



日本

沖縄返還協定調印

昭和47(1972)年

内陸伊勢原工業団地が完成。13社が操業を開始



総事業費53億7000万円をかけた工業団地が鈴川に完成。運動場や緑地帯を設けるなど、働きやすい環境づくりに配慮した設計でした

人口5万人に

中村周二氏が第2代市長に就任

日本 日中国交正常化

昭和48(1973)年

伊勢原駅南口にバスターミナルを設置

日本 第1次オイルショック

昭和50(1975)年

東海大学医学部付属病院が開院



当時の水準を超える診療施設を完備した総合病院でした

人口6万人に

老人福祉センター・阿夫利荘を開設

世界 ベトナム戦争終結

昭和52(1977)年

市役所新庁舎が完成



1階に窓口業務を集中化し、市民サービスを追求した構造に。レストラン棟や公書調査所も併設しました

日本 日本初の静止気象衛星「ひまわり1号」打ち上げ成功

昭和53(1978)年

大山公民館を建設

緑台小学校、竹園小学校を開校

日本 新東京国際空港(現 成田国際空港)開港

昭和54(1979)年

大田公民館を建設

休日診療所を開設

産業能率大学が開校

日本 初の共通一次試験

昭和55(1980)年

市民文化会館を開館



市の文化拠点施設として市庁舎北側に建設。1204席の大ホール、392席の小ホールのほか、リハーサル室や喫茶コーナーを設けました

成瀬公民館を建設

人口7万人に

日本 日本の自動車生産台数が世界第一位に

昭和56(1981)年

比々多公民館を建設

米・カリフォルニア州ラミラダ市と姉妹都市提携



市内に本社を構える株式会社アマダが、同市に子会社を設立したことがきっかけで提携に至りました

世界 スペースシャトル「コロンビア」初飛行

昭和57(1982)年

中沢中学校を開校

障害福祉センター(現 障害福祉センター)すこやか園を開設

高部屋公民館を建設

消防署南分署およびコミュニティ防災センターを開設

日本 東北新幹線開業

昭和59(1984)年

中央通り全線拡幅完了



伊勢原南公民館を建設

永井高夫氏が第3代市長に就任

日本 新紙幣発行(1万円は福沢諭吉、5千円は新渡戸稲造、千円は夏目漱石)

昭和60(1985)年

消防庁舎(本署)を増改築。総合指令装置を導入



総合指令装置を市内の小学生が見学しました

日本 NTT、J-T発足

昭和61(1986)年

長野県茅野市と姉妹都市提携



市制施行15周年を記念し、諏訪大社の御柱祭でも知られる茅野市と姉妹都市になりました

武道館を新築移転

世界 チェルノブイリ原子力発電所事故

昭和62(1987)年

人口8万人に

終末処理場(現愛称「アクアクリンセンター」)が完成

日本 国鉄分割・民営化、J-R発足

昭和63(1988)年

市体育館を開館



総合運動公園の中心施設として開館。初日は全日本男子バレーボールの試合が行われました

日本 青函トンネル開業

平成元(1989)年

図書館と子ども科学館を開館

図書と子ども科学館を開館

プラネタリウムやクレーン式天体望遠鏡を備えた科学館、蔵書11万冊当時の図書館を擁する複合施設として建設しました

日本 消費税導入(税率3%)

世界 冷戦終結

平成3(1991)年

人口9万人に

成瀬コミュニティセンター、伊勢原北コミュニティセンターを開設

環境美化センターが完成

伊勢原球場が完成



市制施行20周年を記念して建設。開場式後はプロ野球オーブン戦(大洋対ロッテ)で祝いました

中央公民館を建設



総合的な生涯学習の拠点として、展示ホールや本格的な茶室、陶芸窯のある美術工芸室などを整備しました

世界 ソビエト連邦崩壊

平成4(1992)年

消防署西分署が完成

堀江侃氏が第4代市長に就任

日本 東海道新幹線「のぞみ」運転開始

平成7(1995)年

伊勢原南コミュニティセンターを開設

日向薬師宝城坊本堂が国指定重要文化財に

日本 阪神・淡路大震災

平成9(1997)年

伊勢原シティプラザが全館オープン



社会福祉協議会、商工会に加え、この年から休日夜間診療所(現 休日夜間急患診療所)、休日歯科診療所、休日薬局が業務を開始しました

シルバー人材センターが設立

日本 消費税増税(税率5%)

平成10(1998)年

第53回国民体育大会(かながわ)ゆめ国体 秋季大会を開催



市内ではソフトボール少年男子、ライフル射撃の競技を実施。多くの市民ボランティアが全国の選手を迎えました

日本 郵便番号7桁化

平成11(1999)年

石田小学校を開校

市公式ホームページを開設

子育て支援センターを開設

日本 地域振興券発行

平成13(2001)年

市制施行30周年を記念し新作能「道灌」を制作・披露

人口10万人に

世界 米同時多発テロ事件

平成16(2004)年

長塚幾子氏が第5代市長に就任

日本 新紙幣発行(5千円は樋口一葉、千円は野口英世)

平成18(2006)年

愛甲石田駅南口駅前広場が完成

日本 ライブドア事件

平成19(2007)年

歌川産業スクエアが誕生

日本 郵政民営化スタート

平成21(2009)年

伊勢原駅自由通路が完成



完成に伴い、通路内に市役所駅窓口センターも開設しました

いせはら市民活動サポートセンターを開設

日本 裁判員裁判始まる

平成24(2012)年

ロンドンパラリンピック水泳女子100m背泳ぎで秋山里奈さんが金メダル



翌年の新春市民の集いで名誉市民の称号が贈られました

高山松太郎現市長が就任

平成25(2013)年

県の新たな観光の核づくり認定事業に「天山魅力再発見 平成大山講プロジェクト」が認定

市公式イメージキャラクター「クルリン」が誕生

日本 富士山が世界文化遺産に

平成26(2014)年

伊勢原協同病院が新築移転



緩和ケア病棟や病児・病後児保育が新設されました

日本 消費税増税(税率8%)

まちなみいま・むかし
東成瀬交差点周辺
現在 昭和63年



中沢中学校周辺
現在 昭和56年



※市ホームページ「市制50周年サイト」では、当時の写真や広報紙面でも市内各地の風景の移り変わりを紹介しています

平成28(2016)年

伊勢原駅に特急ロマンスカーが常時停車化

「江戸庶民の信仰と行楽の地」巨大な木太刀を担いで「大山詣り」のストリーが日本遺産に認定



地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストリーを、文化庁が認定する日本遺産。全国で24番目の認定となりました

高部屋神社が国登録有形文化財、日向薬師宝城坊の獅子頭が国指定重要文化財に

日向薬師宝城坊本堂の平成の大修理が完了

日本 マイナバー制度がスタート

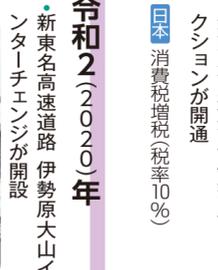
平成31/令和元(2019)年

新東名高速道路 伊勢原ジャンクションが開通

日本 消費税増税(税率10%)

令和2(2020)年

新東名高速道路 伊勢原大山インターチェンジが開設



市の新しい玄関口が待望の開設。令和5年度には全線開通予定です

笛演奏家の福原洋子(本名尾崎洋子)さんが国指定重要無形文化財保持者に

世界 新型コロナウイルス感染症が流行

令和3(2021)年

市制施行50周年

